

## \*感染症情報\*

### <溶連菌感染症>

病原体・・・A群溶血性連鎖球菌

潜伏期間・・・2～5日

感染経路・・・飛沫感染、接触感染

症状、予後・上気道感染では発熱と咽頭痛、咽頭扁桃の腫れや化膿、リンパ節炎。  
治療が不十分な場合は、リウマチ熱や急性腎炎を併発する場合もある

予防法、ワクチン

飛沫感染、接触感染の予防としては、手洗い、うがいなどの一般的な予防が大切。ワクチンはない。

登園の目安・適切な抗菌薬療法開始後24時間以内に感染力は失せるため  
それ以降、登園は可能だがのどの腫れが治まり、食事を摂れるようになってからの登園になります。

登園時には**保護者記入の登園許可証**を持参してください。